



2026年 3月 6日  
第169号

JR東労組   
Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 梶田 優一

編集 情宣 担当

ホームページ


<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



# 横浜地本3・3春闘総決起集会の感想が寄せられました!



わたしたちは  
馬車馬以下!?



春闘集会でお話をされていた会社の組合への対応について、相変わらず、誠意がないと思いました。

毎度のことながら、組合の要求に対する回答ではなくて、会社は別の物として提案することで、ごまかしてしまっていると思います。わざとわかりにくくしているというか。言葉を換えるとか、数値のマジックを使うとか。組合をないものにしたいということなのか。組合が要求していることは、毎回、全く違う形で回答してくる。あまのじゃくですね。

今回もそのような形になる予感します。話をすり替える。煙に巻く。まとめて提案して、消化不良にさせて混乱させる。大変高度な教育を受けてこられた方で、目的を達するために、緻密に考えて実行しているのですが、最大の問題は、社員の気持ちの部分は全く考えていないということです。

細かい営業収益とかはよくわからなくても、みんなはっきりと気がついてます。そして不満に思っています。

物価が上がって、将来にも不安がある中、給料が上がらない。でも、会社はとても儲かっているのだったら。社員にも還元すると言う発想がないのかと思います。

社員は睡眠不足とカップラーメンや菓子パンばかり食べる生活になり、不健康。ミスしたら、長期の日勤教育になり心の病を発症。そんな世界で生きています。

上層部は、健康第一の豊かな生活。何かあれば、社員の責任、上層部は、関係がない。社員へ、締め付け徹底。社員の頑張りが足りないだけ。

「馬車馬のように」といいますが、最近の馬車馬、しっかり寝ています。餌もしっかり食べてます。優しい言葉かけられています。働きは一日6時間、完全週休2日制だそうです。自由は制限されるので、お馬さんも大変なのでしょうけど……。

一方、JR東日本会社、会社体質として、社員に満足な餌（給料）を与えず、常に競争（むち打たれる）させられる。満足に睡眠がとれず、長時間拘束されて自由が奪われる。休日出勤や超勤で働いているのに、さらにむち打ち働けという。会社は、今まで、何人殺しているのですか。何人心の病で働けなくしているのですか?と問いたいです。働くには過酷すぎる環境に会社がしてしまったのだと思います。

もしかしたら馬車馬以下ではないですか?もっと社員、組合員の意見を聞いて。私たちにもわかる言葉で話しかけ、大事にしてほしいと思いました。



横浜地本 3・3 春闘総決起集会の問題提起

安全で安心して働ける健全な会社を取り戻すためJR東労組に結集しよう!